

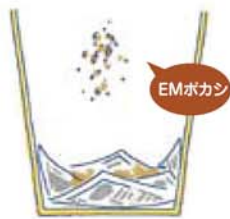
EM生ゴミ発酵肥料編

家庭の生ゴミもEMを使えば、良質な発酵肥料に大変身。

用意するもの



手順



1 生ゴミ処理バケツの底に、新聞紙を敷き、EMボカシを底が見えなくなるまでたっぷりとまきます。

※新聞紙は目詰まり予防や発酵液をこす役割があり、洗う時も便利です。

生ゴミはなるべく細かくして新鮮なうちにバケツで処理します



2 生ゴミ処理バケツに生ゴミを入れ、EMボカシをたっぷりふりかけます。その後、生ゴミとEMボカシをしゃもじなどでよく混ぜ合わせます。



生ゴミを追加する時は、追加分だけEMボカシと混ぜ合わせればOKです。底までかき混ぜる必要はありません。



3 2の表面にEMボカシを薄くふりかけ、上からギュウと押さえたら、フタを閉めて密封してください。



4 底にたまった発酵液は、こまめに抜き出します。

※発酵液は500~1000倍に希釈して早めに液肥として使いましょう。

出来上がるまで発酵液が溜まらないように定期的に抜きましょう。



5 2~4の作業を繰り返し、生ゴミ処理バケツがほぼ一杯になったらフタをして密封し、直射日光の当たらない場所で、1週間程度発酵させます。



6 又か漬けのような発酵臭がすれば成功です。表面に生える白いカビは良い菌ですので問題ありません。

* EM生ゴミ発酵肥料は、生ゴミをEMで発酵させたものです。EMが増殖して発酵が進んでいるため、土に混ぜると分解が進み良質の栄養源になると共に、優れた土壌改良効果があります。

ポイント

1. 生ゴミは新鮮なうちに処理しましょう。
2. 生ゴミは極力水にぬらさないようにしましょう。
3. 生ゴミはできるだけ小さく切ってください。
4. 底にたまった発酵液はこまめに抜いてください。